

けいたいだいおう 継体大王への思いを胸に……

第1回社会科オープンセミナーに14人が参加

第1回社会科オープンセミナーが5月25日(金)に実施され、14人の生徒・教員・保護者が参加しました。今回のセミナーは「実物にふれるツアー」と題し、昨年4月にオープンしたばかりの、いましろ大王の杜(高槻市)を見学しました。当日はあいにくの雨天でしたが、弱雨であったため今城塚古代歴史館と隣接する今城塚を見学、全ての日程を終えることができました。また現地では歴史館の職員やボランティアガイドの方の説明を受け、埴輪がズラリと並んだ祭祀場に感動！それだけでなく、埴丘の排水設備が施されていたことや、西日本各地から寄せられた岩で石棺が作られていたことなどを知り、今城塚に埋葬されたとされる継体大王に思いを馳せながら、現地をあとにしました。



石棺に横たわって…
継体大王はこのような埋葬されたのかな



生徒・教員・保護者あわせて14人が参加



すごく高価なものが副葬されていたんだな～

[参加生徒の感想から]

- ・昔の人の知恵が今も役立っていて、受け継がれているのがすごいと思いました。
- ・初めは森にしか見えなかったのに円筒埴輪がズラリと並んでいてびっくりした。
- ・解説の動画や係員の人の話でとても勉強になりました。他にもいろいろな古墳を見たいと思いました。
- ・日本史の図表に載っていたものがあり、本物が見られてよかったです。



北側内堤上の祭祀場にズラリと並べられた埴輪列